

2026年度 総合型選抜社会イノベーション学部

解答又は解答例及び出題意図

科目名	英語基礎学力審査
解答又は解答例及び出題意図	
<p data-bbox="199 604 279 638">〔解答〕</p> <p data-bbox="183 660 694 705">1. a 2. c 3. a 4. b 5. b</p> <p data-bbox="183 728 638 761">6. 一義的な解答を示せないため省略。</p> <p data-bbox="183 784 710 817">7. b 8. e 9. a 10. b 11. e</p> <p data-bbox="183 840 654 884">12. 一義的な解答を示せないため省略。</p> <p data-bbox="199 907 335 940">〔出題意図〕</p> <p data-bbox="183 963 1412 1052">基本的な語彙や文法の知識を前提とし、一般的な内容について書かれた2つの英文を読み、それに関連した問題に解答する形式とした。</p> <p data-bbox="183 1075 1412 1310">リーディング問題（1-5・7-11）では、基本的な読解力があるかどうかを確認することを意図した出題をした。使用した語の中にはやや難度の高いものも含まれているが、注釈は取って付していない。これは様々な文章を読む現実の場面と同様に、前後の文脈から妥当と思われる意味を考える思考力と、部分的に理解できない部分があったとしてもそれを一定程度許容して全体的な内容把握に努める曖昧さに対する耐性が、外国語学習において重要であるという考えに基づくものである。</p> <p data-bbox="183 1332 1412 1467">Reading Passage 1 のライティング問題（6）は、読んだ英文の内容を正しく理解しているかどうかと、基本的な語彙や文法の知識があるかどうかを確認するために、内容の一部を言い換えた文の空所を補充する形式とした。</p> <p data-bbox="183 1489 1412 1668">Reading Passage 2 のライティング問題（12）は、読んだ英文に関連した疑問文を作るために空所を補充する形式とした。コミュニケーションにおいては、自らの意見陳述を説得的に行うだけでなく、求める情報を得たり、円滑なやりとりを行うために疑問文を適切に使用したりできることは極めて重要であることから、この形式の問題を出題した。</p>	